

2024年9月6日

大私教小中高校専門学校部
各支部・分会 委員長 様

大私教小中高校専門学校部
執行委員長 松尾 良作

第4回 大私教「組合の学校」のお知らせ

日頃のご奮闘に敬意を表します。

さてこのたびは、本年度第4回の「組合の学校」のお知らせです。

秋の公費助成運動がスタートし、次年度の生徒募集活動も本格化するタイミングでの学習会となります。

大阪府の私学行政のひどさによって、大阪私学では生徒獲得競争の激化と教育・労働条件の悪化、教育現場の疲弊が起きています。その背景には、全国最下位に近い大阪府の経常費助成金単価とパーヘッド方式配分基準に就学支援補助金のキャップ制があることは明白です。

大阪私学の教育をよくするためには、教職員を増やして一人ひとりの持ち時間数を減らす、少人数学級を実現するしかありません。そのためにどうしたらよいかを具体的に学ぶ機会として、表記の学習会を下記の要領で開催しますので、各分会からの積極的な参加を要請します。

記

日 時： 2024年10月4日（金）18時30分～20時30分

会 場： 大阪府社会福祉会館 4階 402号室
大阪府中央区谷町7丁目4-15

テ ー マ： 「教員不足、非正規化という教育危機を乗り越えるために
～教育条件改善のための手立て～」(仮題)

講 師： 山崎 洋介 さん
(ゆとりある教育を求め、全国の教育条件を調べる会事務局長)
奈良教育大学卒業後奈良県の公立小・中学校にて勤務
現在、大阪大学大学院人間科学研究科博士後期課程
奈良教育大学附属小学校を守る会 事務局長

内 容：

教員の長時間過密労働の解消と教職の魅力（働きがい）の確保のために
日本は教育条件を定める基準法が未確立
教育財政 教育現場の必要充足を保障するための法制度を
私学助成制度を拡充するために、どうするのか
交流を中心に今後の運動に展望を持てるような学習会にします。

以上